

「都城志布志道路」乙房IC～横市IC間が

令和4年3月12日（土）16時に開通！

～物流・雇用促進・医療活動等を支援します～

○都城志布志道路 乙房IC～横市IC間（延長3.0km）は、この度、
令和4年3月12日（土）16時に開通することとなりましたのでお知らせします。
※今回開通する区間は無料で通行できる自動車専用道路です。

○また、開通に先立ち、下記のとおり「開通式典」の開催を予定しております。

■開通式典

- ・日時：令和4年3月12日（土）11：00～（受付10時30分～）
 - ・会場：宮崎県 都城市 南横市町（横市インターチェンジ内）
 - ・主催：九州地方整備局 宮崎河川国道事務所
宮崎県、都城市
 - ・内容：来賓祝辞、テープカット等
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般の方は参加できません。

《報道関係者の皆様へ》

- ・現地での取材・撮影を希望される方は、駐車場確保のため、別添①「送信票」による事前申込みをお願いします。
- ・別添②「新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力」をお願いします。

問い合わせ先：

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

（総括）	技術副所長	濱田 達哉
（式典関係）	総務課長	原田 晃男
（事業関係）	工務第三課長	岩本 誠治

TEL：0985－24－8221（代表）

高規格道路「都城志布志道路」乙房IC～横市IC間 位置図

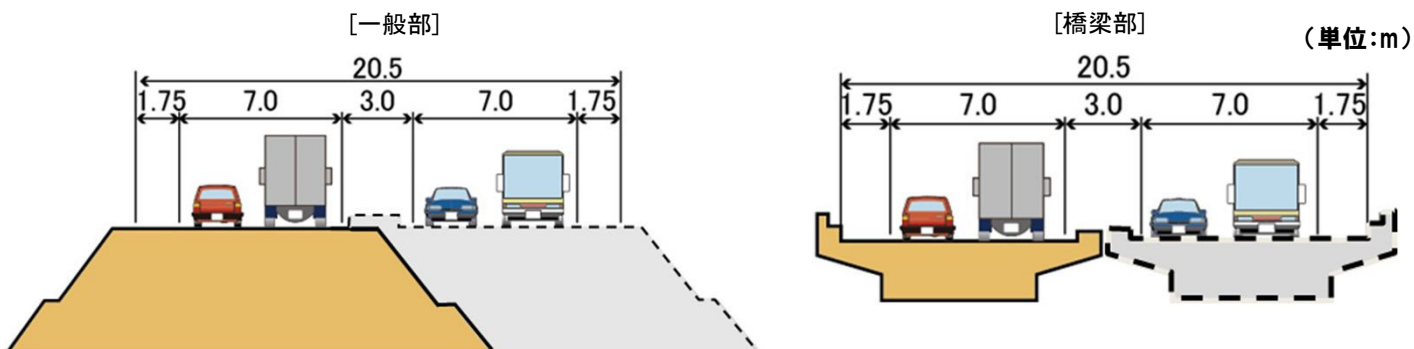
広域位置図



位置図



今回開通区間の標準断面図(暫定2車線供用)

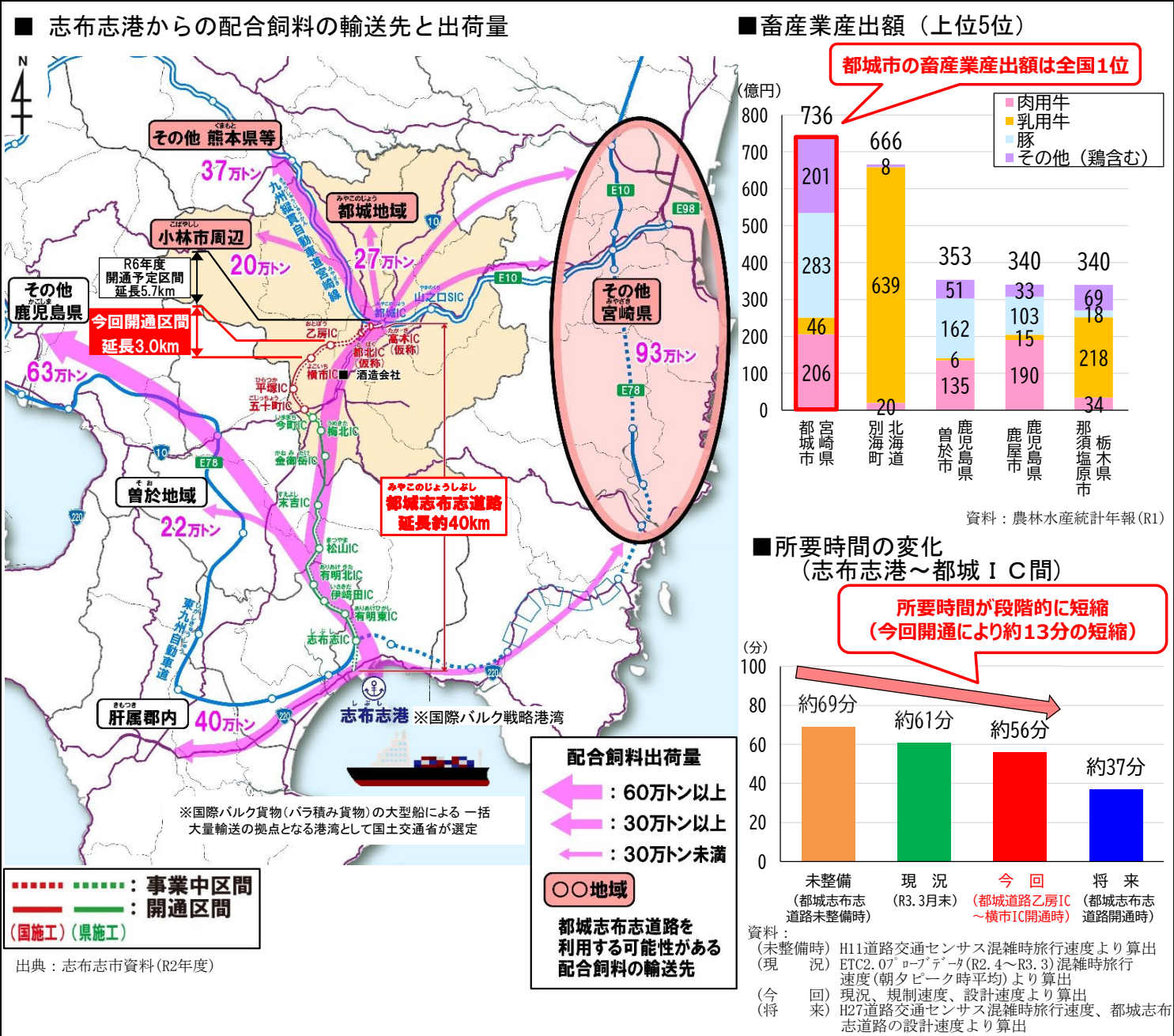


物流の効率化 物流効率化等により産業活性化に寄与します！

■ 都城市は畜産業が盛んな地域で畜産業産出額は約736億円と全国1位を誇っています。畜産に必要な配合飼料(家畜のえさ)は、志布志港周辺の工場で加工され、都城志布志道路を経由して畜産業者へ輸送されています。

■ 今回開通区間までの整備により、志布志港～都城IC間の輸送時間が約13分短縮され、安定的な製品の出荷・搬送が可能となり地域産業の活性化に寄与します。

志布志港から多くの配合飼料を都城地域などへ運搬



【飼料輸送業者のコメント】

- 都城志布志道路の整備に伴う輸送時間短縮に伴い、1台での輸送回数が1日1回から日によっては2回に増加するなど輸送が効率化されてきました。
- 志布志港からの飼料輸送では、今後の都城志布志道路の整備により混雑する市街地の通過がなくなることで、大幅な時間短縮、円滑な輸送にとっても期待しています。
- 運送業界では、2024年より労働時間の見直し、短縮の取組が本格的に始動することとなっており、本区間が整備されることにより、運送時間・労働時間の大幅な短縮に役立つと期待しています。

(H30.8, R3.7 宮崎県トラック協会ヒアリング)



地域を代表する企業の物流を支援します！

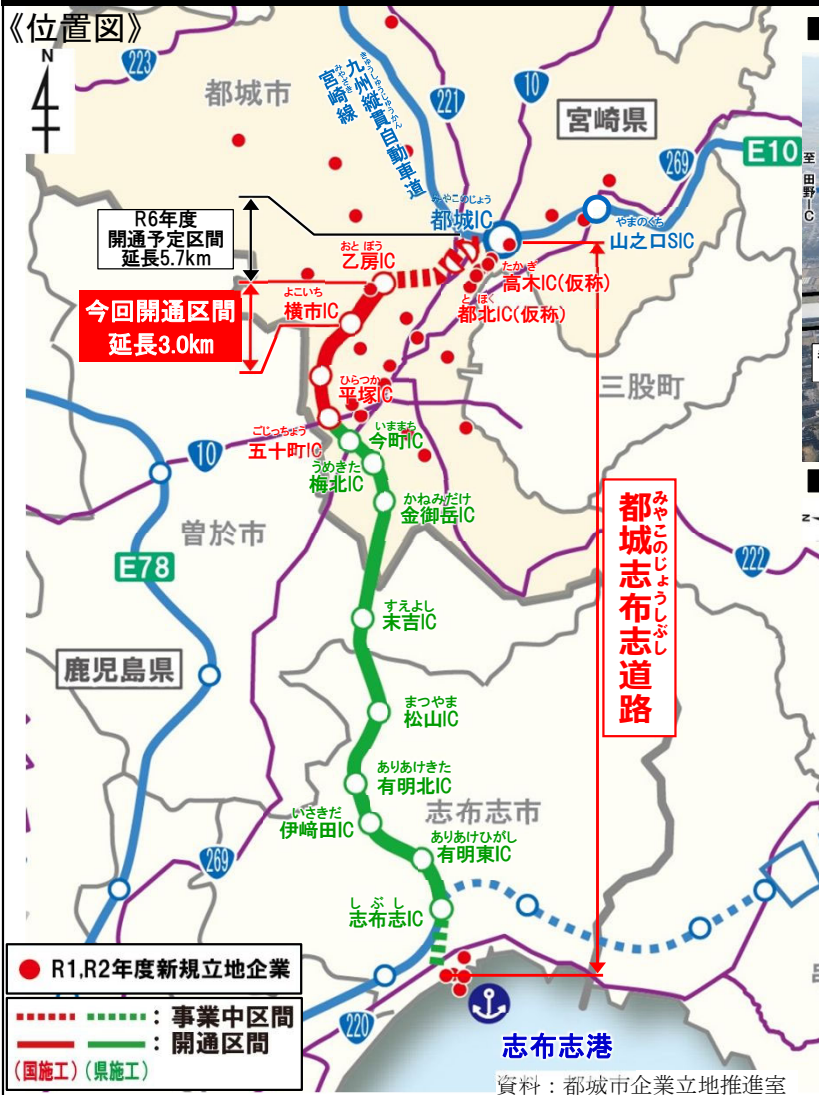
■都城市の企業では、近年の自然災害に伴う道路の通行止などの影響を回避し、製品を確実に出荷するため、志布志港を利用した海上輸送も進められるなど、都城志布志道路は地域の産業振興に寄与します。

令和2年は新型コロナの影響で海外の外食産業の低迷により減少

企業進出・雇用促進 企業立地や雇用者の更なる増加を支援します！

- 都城志布志道路の整備に伴い都城ICと志布志港とのアクセス性が向上したことで、都城市では平成23年度以降114社の企業進出があり、約3,300人の新規雇用が創出されました。
- 都城ICや志布志港周辺では、今後の道路整備により更なる企業進出が期待されることから、新たな工業団地の造成が進められており、企業進出による更なる雇用創出が図られ地域活性化が期待されます。

企業立地や雇用が増加！



■ 都城IC 付近の工業団地の立地状況



■ 志布志港付近の整備状況



更なる企業進出に期待！

都城市の企業立地促進策

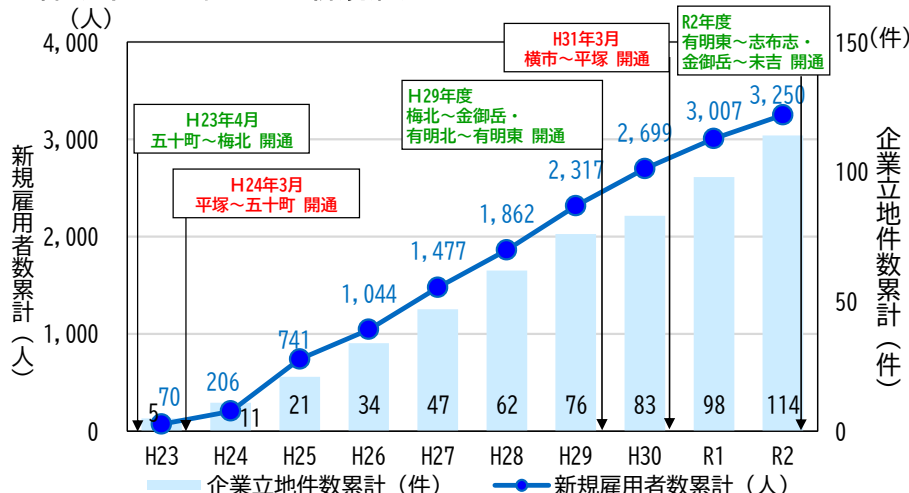
【立地企業への優遇措置】

工場、観光施設、流通施設、卸売施設、情報サービス施設・コールセンター施設等を新設、増設、移設する事業所に、固定資産税の免除(3年間)、雇用奨励金の助成などの優遇措置を実施

【都城市役所のコメント】

- 本市の企業立地件数は、近年、増加傾向にあります。
 - 本市が選ばれる一番の要因としては、九州縦貫自動車道宮崎線や国道・主要地方道が交錯する交通の要衝である点が大きく、大隅半島、宮崎県南部をカバーする都城志布志道路の整備は、企業進出の後押しとして非常に重要な役割を担っています。
- (R3.9 都城市企業立地推進室ヒアリング)

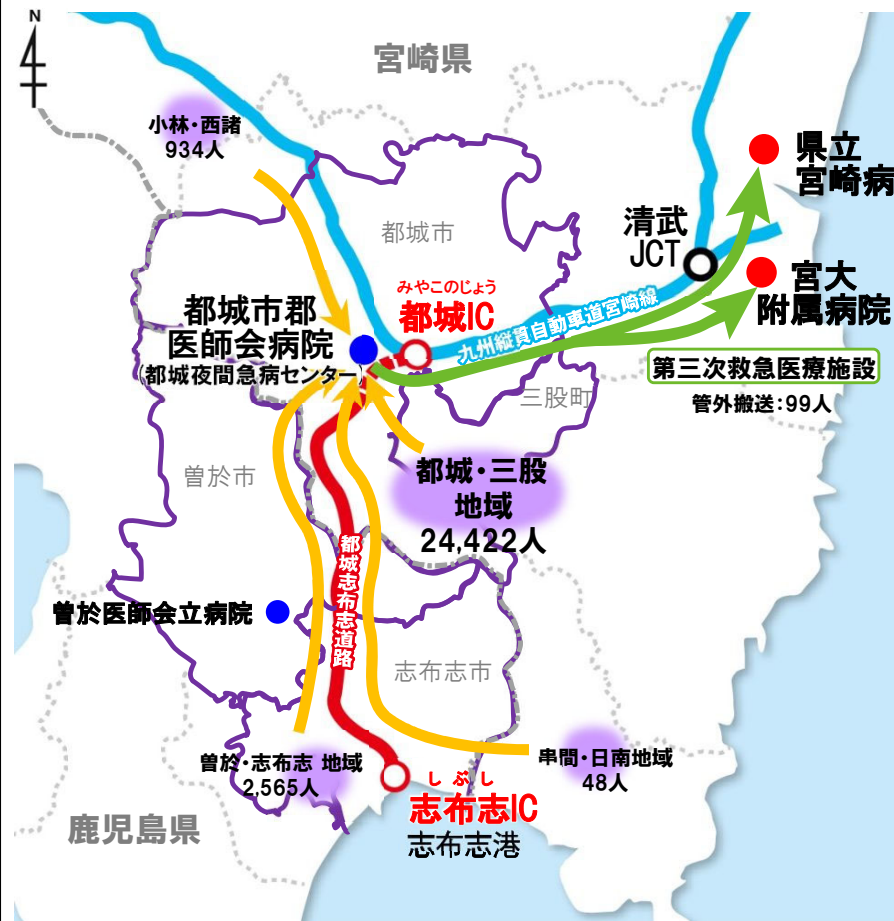
■ 都城市の企業立地と新規雇用



- 都城市を中心として三股町、曾於市、志布志市は「都城広域定住自立圏」を形成しています。
- 曾於市・志布志市等の周辺市からの都城市郡医師会病院への外来来院者数は、都城志布志道路の整備に伴い、増加傾向にあります。
- 都城志布志道路の全線開通により広域ネットワークが形成され、「都城広域定住自立圏」における高次医療施設へのアクセス強化や医療連携の強化が期待されます。

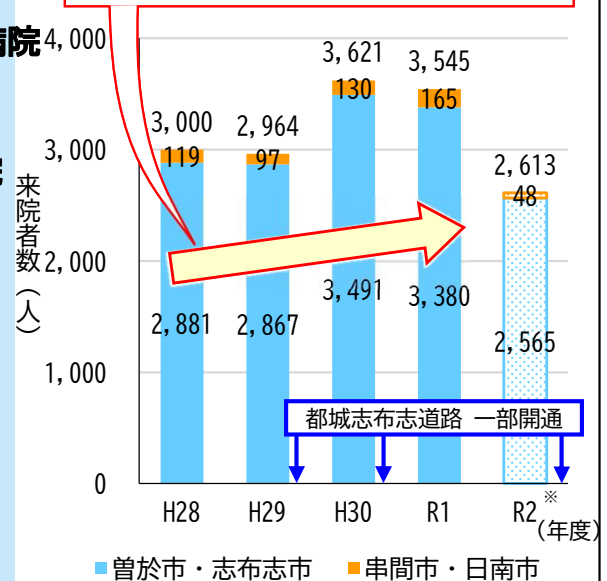
都城市郡医師会病院への来院数が増加！

■ 都城市郡医師会病院への来院・搬送状況 (R2年度)



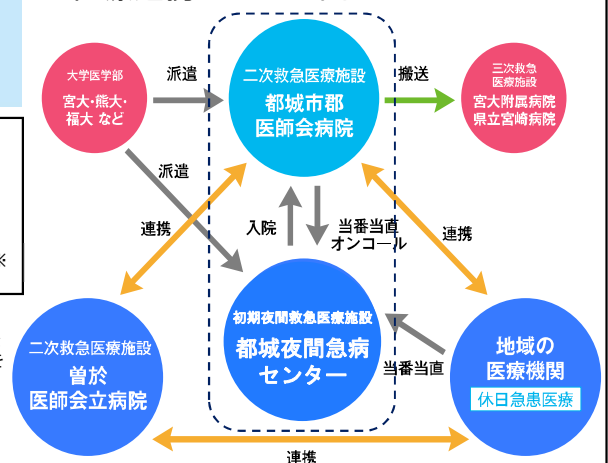
■ 曾於・志布志・串間・日南地域から医師会病院への来院者数の推移

都城志布志道路の開通に伴い
周辺地域からの来院者数が増加傾向

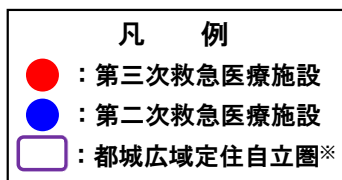


資料：都城市提供資料
※R2年度は新型コロナの影響もあり参考値

■ 医療連携イメージ図



▲『都城市郡医師会病院』
(H27. 4月移転)



※「中心市」と「近隣市町村」が相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため圏域全体に必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策

【都城市郡医師会病院のコメント】

- 都城北諸県医療圏（都城市、北諸県郡三股町）のほかに、隣県の曾於・志布志医療圏からも多くの患者が来院し、当院が医療サービスの拠点となっています。
- 都城志布志道路の開通により、ドクターカー運用の効率化や通院がしやすくなるなど、救命率の向上や早期加療による重症化防止に期待しています。
- また、南海トラフ大地震等の大規模災害時において、志布志市、日南・串間方面の沿岸部からの傷病者受入れや、災害派遣医療チーム (DMAT) の移動ルートとして、早期の全線開通が望まれます。

(R2.6 R3.7 都城市郡医師会病院ヒアリング)



■ 国道10号は近年、台風等の豪雨時に道路が冠水し、通行止めが発生しています。

■ 都城志布志道路の整備により、冠水時にも迂回可能なルートが確保されることで、国道10号を通過する交通の代替路として機能することが期待されます。

国道10号の迂回路を確保

■ 近年の災害状況

災害発生 年月日	被害状況（世帯）			被害額	被災場所	国道10号 通行止め時
	一部損壊・半壊	床上浸水	床下浸水			
H30.9.30 ～10.1 (台風24号)	10	5	7	不明	下川東4丁目 宮丸町 松元町 西町	2時間3分
R1.6.30 ～7.03 (大雨)	1	8	63	不明	下川東4丁目 鷹尾1丁目 宮丸町 松元町 西町 甲斐元町 都島町 他	55分

■ 国道10号の災害状況（令和元年6月豪雨時）



▲ 国道10号の災害状況

資料：都城市資料



▲ 大雨による冠水状況



▲ 冠水時の救助活動状況

- ・ 大雨等災害時には、大淀川の増水により幹線道路の分断が多発しています。
- ・ 都城志布志道路は、今後大雨等による浸水被害が発生し、**国道10号が通行止めになった時の代替路線**となり、**道路利用者の安全確保に期待**できます。

（R3.7 都城市役所ヒアリング）



都城市街地の渋滞が緩和します！

国道10号の交通量が約3割減少、市街地の交通混雑が緩和

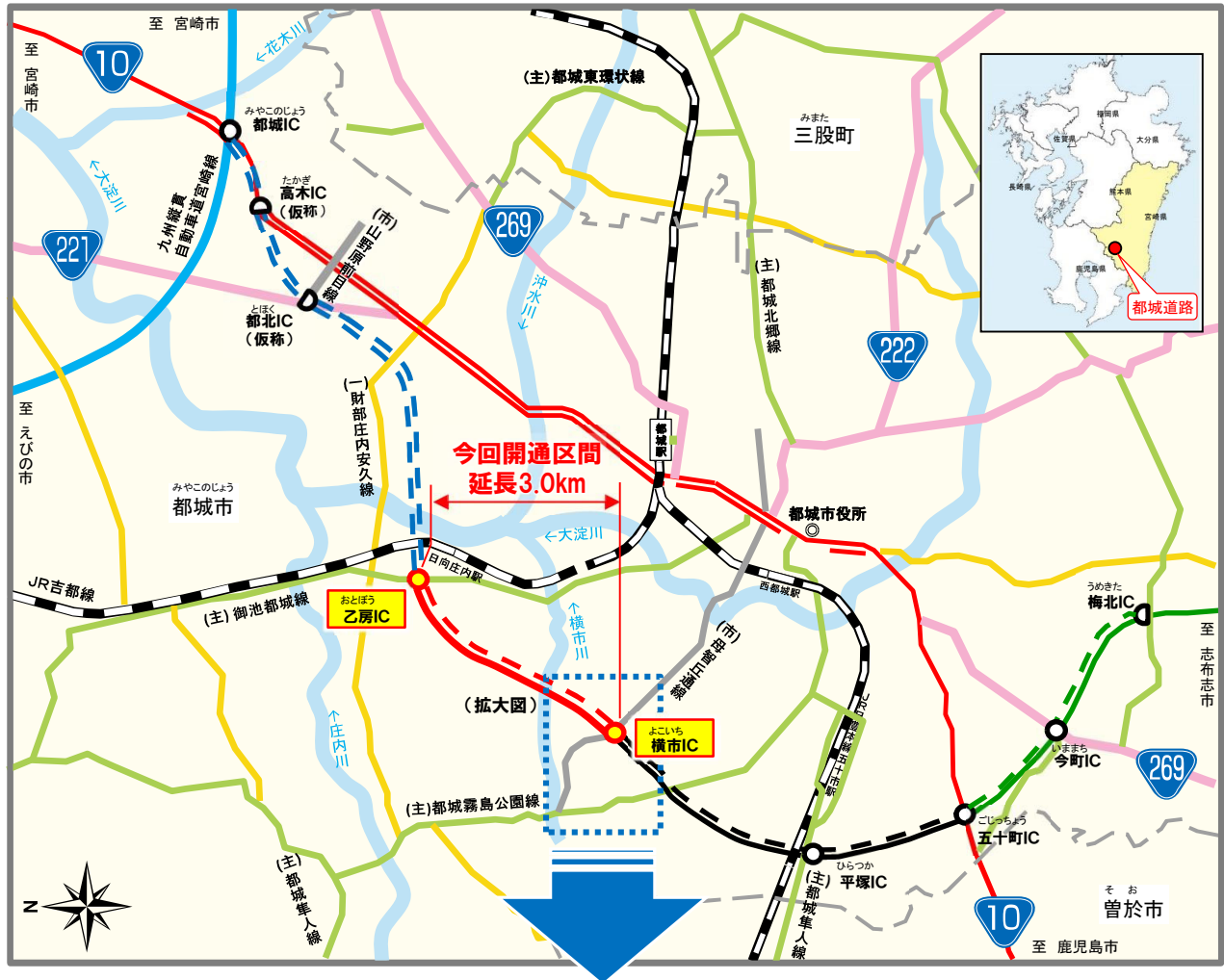
写真②
(平江(仮)交差点付近)

R3.6.11 7時台

資料：(現況)ETC2.0プローブデータ(R2.4～R3.3)
(平日12時間平均)、(将来)交通量推計結果、
乙房ICまで開通の場合。

資料：令和2年交通安全白書

みやこのじょう おと ぼう よこ いち
国道10号 都城道路(乙房IC～横市IC)
開通式典案内図



(拡大図)



※報道関係者用

令和4年 月 日

国土交通省 九州地方整備局

宮崎河川国道事務所 総務課 宛

(FAX: 0985-24-8350)

国道10号都城道路(乙房IC～横市IC)の開通式典について

【開催日: 令和4年3月12日(土) 11時00分～】

◆開通式典(横市インターチェンジ内(宮崎県都城市南横市町))

機関名	参加(来場) 人数	車台数	代表者連絡先
	名	台 (車種)	所属(部署) 氏名 連絡先(住所・TEL) ＜代表者以外のスタッフ＞ ※別紙でリスト作成でも結構です。 氏名 氏名

※手書き記入で結構です。

※別途、事前申し込み頂いた連絡先に、駐車券などを送付致しますので、会場へお越しの際は、車両前方から見えるフロントガラス付近に駐車券を置いてください。

※当日の取材について、係員の指示に従い所定の場所に駐車をお願いします。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、代表者以外のスタッフの方の氏名記載にご協力をお願い致します。

※＜別添②＞新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。

<別添②>

○新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力依頼

取材にあたり、新型コロナウイルスの感染防止対策として、以下の内容について ご協力をお願い致します。

1. 式典当日、発熱がある場合や具合が悪い場合には、式典の取材を控えて頂きますよう、お願いします。
2. 会場にお越しになられましたら、速やかに受付にて、出席報告された取材スタッフ全員の「氏名・連絡先」等の確認をしますので、ご協力下さい。
なお、事前申し込みをされていない場合には、全スタッフの「氏名・連絡先」のご記入をお願いしますので、ご了承ください。
3. 受付時の検温及び消毒液による手指消毒にご協力をお願いします。
なお、検温の結果、式典の取材をご遠慮頂く場合がありますので、ご承知おき下さい。
4. 式典開催日（令和4年3月12日）から過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をされた方は、式典の取材を控えて頂きますよう、お願いします。
5. 集団感染を防ぐため、取材スタッフ数は最小限の人数でお願い致します。
また、会場においては「3密回避」など感染症拡大防止にご協力下さい。
6. 飛沫感染防止のため、来場時にはマスク着用にご協力をお願い致します。
7. 式典参加後に、発熱などの症状が出ましたら、必ず担当者までご連絡をお願い致します。
8. お手持ちのスマートフォンに、以下QRコードより、新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称：COCOA）のインストールをお願い致します。

・ Google Play



・ App Store



<担当者>

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 総務課

総務課長 はらだ てるお
 原田 晃男 （ 電話：0985-24-8221 ）